



# 会報 叫び

会報「さけび」 第9号 22年2月22日

荒瀬ダムの撤去を求める会 会長 本田 進  
元坂本村議会議員と町民有志の会代表 木村征男  
鮎婦印刷所 0965-45-3325 saifukuji@sakamoto-catv.jp

## 2月20日(土)夜 蒲島県知事 坂本で(中津道)説明会 <各新聞の見出し羅列>

熊日 33面  
ダム説明会

住民との溝埋まらず

### 「知事信用できない」

毎日 25面

「もうだまされない」

荒瀬ダム 知事説明に住民反発

西日本 28面  
荒瀬ダム撤去問題 八代市で地元説明会



県民の間に溝を埋める問題「新し  
い方針への理解を促したい」と繰り返  
す蒲島知事。地元には「知事の言う  
ことは信用できない」と不信感を抱き  
て。20日、八代市坂本の中津道社会教育  
センターで開かれた地元説明会。知事  
自らの説明でも、住民を納得させるこ  
とはできなかった。

### 水利権延長に批判集中

水利権の延長をめぐり、田舎でダムを撤去す  
るが困難な状況にある。20人の地元住民から  
「これは信用できない」と不信感を抱き  
て。20日、八代市坂本の中津道社会教育  
センターで開かれた地元説明会。知事  
自らの説明でも、住民を納得させるこ  
とはできなかった。



熊本知事 地元へ陳謝

毎日 26面

熊本知事 地元へ陳謝  
水利権延長方針 住民から「反対」続出

朝日 34面

### 二転三転「憤り分かるか」

荒瀬ダム地元 知事謝罪でも不信

朝日 1面

荒瀬ダム

### 住民側に謝罪

熊本知事、方針転換で

西日本 34面

荒瀬ダム問題

### 蒲島知事「迷惑かけた」 住民「いますぐ撤去を」

地元説明会、溝埋まらず

熊日 1面

荒瀬ダム

### 知事謝罪も「発電継続」

地元説明会 住民は即時撤去要望

読売37面

荒瀬ダム撤去  
知事が地元へ説明  
発電継続方針に住民反発

### なぜダム撤去か 不信不安不満

**上流** ダムから上流の中津道地区の状況は、ダム以  
前には浸水はほとんどなかったのに、ダム以降  
宅地のかさ上げを3回も行った家がある。この間、見舞  
金補償金ではない)や移転費等々で地域を分断してい  
る。水害の状況も下流と同様、一気に増水一気に減水  
で家財道具がダメになることもしばしば、尊い生命幼い  
命をもこのダムは奪ってきた。ここにも不信不満不平

**本体** 荒瀬ダム本体が座る荒瀬地区の被害は、放水  
時の振動・騒音・しぶき等々であるが、移転を  
余儀なくされた家もある。ここもまた振動の原因はダム  
と認めず見舞金ですませてきた。ここも不信不満不安

**下流** 坂本町の中心部といわれた地区と中谷川口  
地区の約50戸ほどは、梅雨季と台風季には  
浸水があることを承知で家を建てた。浸水は年に2回の  
大掃除と受け止めていた。ところがダム以降はその浸水  
がへドロ堆積と一気に浸水による家財道具の破壊に一変  
した。訴訟も圧力に屈してか不発。不信不満不平

**鮎漁** この球磨川最大の産業は発電ではなく鮎漁。  
昭和40年代までは鮎漁一本で生計を立てておら  
れた猟師さんもあった。ところが、複合汚染もあるが、  
じわじわとダムの影響を受け始め、鮎漁がダムの最大被  
害者である。ここにこそ不信不満不安が渦巻いている。

**不知火海** 宇土半島から鹿児島出水までの海の  
こと(別名八代海)この海を汚してきたのは、明治  
時代は鏡のチンソ(住民の反対で水俣)大正末期から昭  
和末期まで八代の工場群、昭和20年代から40年代  
末まで水俣のチンソ。永きにわたりじわじわと汚してき  
たのは、この球磨川の三つのダム。(とわれわれもかも)

**?** 知事「球磨川は県民の宝」と言った。それをな  
ぜ? 川辺川ダムをノーと言ったからずいぶん叩  
かれたのだろうか? 企業局は自分たちの組織と財産  
を守ろうという意識が働くからか? 法律も国交省の  
見解示唆をも無視して進もうとするのはなぜだ?